

## CONTENTS

2016年ビル関係6団体  
合同新年賀詞交歓会

高木茂会長挨拶  
持続的な成長を目指す  
思い切った経営を

平成28年度  
連合会運営方針

建築物省エネ法に基づく  
省エネラベリング制度  
について

政策委員情報交流会  
(政策フォーラム)の  
開催報告

平成28年度  
税制改正大綱について

BOMA中国(BOMA China)  
訪日視察報告

協会便り

表紙写真/ロサンゼルスビジネス街パ  
ンカービルズに立地する高さ224mの超  
高層ビル「BANK OF AMERICA BLDG」。  
竣工は1974年で、同年製作の映画「タワ  
ーリング・インフェルノ」のモデルとなった  
ビル。映画では地上138階建てのグラス  
タワーとして登場するが、実際は地上55  
階建て。ポール・ニューマン、スティーブ  
マックイーン、ウィリアム・ホールデン、  
ロバート・ウォーン、O.J.シン普森など  
豪華キャストが出演した映画で、強く印象  
に残った映画のひとつ。  
(写真/MOKAMOTO、文/T.ARAI)

# 2016年ビル関係6団体 合同新年賀詞交歓会

1月13日 東京・虎ノ門 ホテルオークラ東京アスコットホール

(二社) 日本ビルディング協会  
連合会、(二社) 全日本駐車  
協会、(二財) 日本ビルヂング  
経営センター、(公財) 日本  
建築衛生管理教育センター、  
(二社) 東京ビルヂング協会、  
(二社) 東京駐車協会のビル協  
会関係6団体は1月13日正  
午、東京虎ノ門のホテルオー



挨拶する高木会長



津島淳・国土交通大臣政務官



乾杯の発声をする伊藤義郎副会長

クラ東京 別館地下2階「ア  
スコットホール」で新年賀詞  
交歓会を開催した。例年開催  
しているホテルオークラ東京  
の本館が建て替えとなったた  
め、会場を別館に移しての開  
催となった。

会場には、津島淳・国土交  
通大臣政務官兼内閣府大臣  
政務官や宮内秀樹・国土交通  
大臣政務官、逢沢一郎・衆院  
議員など国会議員をはじめ、  
会員や友好団体、報道機関な  
ど約700名にのぼる関係者  
が詰めかけ、新年を大いに  
祝った。

冒頭6団体を代表して挨拶  
に立った高木茂・日本ビルヂ  
ング協会連合会会長は「企業  
収益の改善で、テナントの前  
向きなオフィス需要が増えて  
おり、全国的に空室率の改善  
傾向は進んでいる。その一方、  
賃料については全国的に総じ  
て横ばいであり、今年は回復  
の流れを確実なものとするこ  
とが大切である」との認識を  
示し、「地方協会やこの新年  
賀詞交歓会を主催する他の5  
団体と協力しながら、業  
界の発展に向けた活動を  
進めていきたい」となどと  
挨拶した。

来賓の挨拶では、津島  
淳・国土交通大臣政務官  
が登壇し、ビル事業を通  
じ、オフィスビルの耐震  
性や省エネ性の向上に貢  
献していることに謝意を  
述べるとともに、「さらなる  
成長のため、世界から  
ヒト・モノ・カネ・情報  
を呼び込むことが重要に  
なってくる。オフィスは  
そのための重要なインフ



会場の様子

## 高木茂会長挨拶

# 持続的な成長を目指す 思い切った経営を



新年あけましておめでとうござ  
います。

本日は、皆さまご多用の中を、  
一般社団法人日本ビルヂング協会  
連合会をはじめとするビル関係6  
団体の新年賀詞交歓会にご出席い  
ただき、誠に有難うございます。  
本日は国会開催中のお忙しいとこ  
ろ、津島淳・国土交通大臣政務官  
と宮内秀樹・国土交通大臣政務官  
のご両人をはじめとする国会議員

の皆さま、日頃よりお世話になっ  
ております関係官庁と友好団体、  
報道機関の皆さま、このように多  
くの方々にご出席いただきまし  
て、心より御礼を申し上げます。

さて、本年は、年明け早々に通  
常国会が召集されました。来年度  
税制改正の柱である法人税率の引  
下げをはじめ、第3次安倍内閣が  
掲げる新三本の矢の実現に向けた  
政策や予算の審議が国会の場で速  
やかに進むことを期待していま  
す。ただ、年明けから東証の日経  
平均株価が6日連続で下落してい  
ます。経済の好循環が持続してい  
くよう、ご参会の政府与党の皆様、  
国土交通省をはじめとする関係官  
庁の皆様にはよろしくお願いいた  
します。

さて、ビル事業を巡る市場環境  
は、企業収益の改善に伴い、テナ  
ントの前向きな統合移転や拡張移

転ニーズが顕在化しており、全国  
的に空室率の改善傾向が進んでい  
ます。一方、賃料については東京  
圏において回復トレンドが継続し  
ていますが、全国的には総じて横  
ばいとなっています。今年は回復  
の流れを確実なものにすることが  
大切であり、そのためには先行き  
不透明な要素を抱える経済の安定  
が不可欠であるとともに、ビル業  
界として持続的な成長を目指す思  
い切った経営が重要となつてきま  
す。協会として、これからも業界  
発展に資する政策提言、会員に  
とって役立つ情報の発信やサービ  
スの提供に努めていきたいと考  
えています。

オフィスビルは、テナント企業  
の知的生産を支える「経済インフ  
ラ」としての役割に加え、高度化・  
グローバル化する現在社会におい  
ては都市の防災性を高め、魅力あ

る都市機能の向上に貢献する「都  
市インフラ」として国際的な都市  
間競争を勝ち抜くための重要な役  
割を果たしています。さらには安  
倍内閣が推進する地方創生におい  
ても魅力ある地域社会を構築する  
重要な要素となっています。オフィ  
スビルを巡っては耐震性の向上、  
地球環境や省エネへの取組み、テ  
ロや災害に対応した防犯・防災へ  
の対応が大きな課題となつていま  
すが、オフィスビルが現代社会に  
果たしている役割を踏まえ、業界  
を挙げてこれらの課題に対応して  
いこうと考えています。

連合会では、地方協会との連携  
を深め、会員の総力を結集しなが  
ら、さらには関係する友好団体と  
協力し合いながら、都市機能の充  
実と業界の健全な発展に向けた活  
動を展開していきたいと考えてい  
ます。皆さま方には引き続きのご  
協力、ご支援を切にお願いする次  
第です。

最後になりましたが、本日ご列  
席の皆さまの益々のご繁栄とご多  
幸を祈念申し上げます、私の新  
年のご挨拶とさせていただきます  
です。